



秋田



第18回 朝日レディーステニス秋田県予選大会

9月11日(水)・12日(木) 秋田市営八橋テニスコート 参加組数 50ペア

優勝 岸部光子・伊藤万鶴子
準優勝 高崎真智子・片岡富子
第三位 石垣祐子・工藤恵子

秋田を思い起こさせる様な寒さの中、在京の人達の熱い応援を受けてコートに立ちました。自分の出来ることをと思い又ペアの華麗なプレーにも助けられ1セットは先取したのですが最後は相手の上手さに押し切られました。それでも悔いのないプレーが出来たのも監督や周囲の人達の温かい協力があったお陰と感謝致しております。(伊藤)

数々の苦しみを越えて、戦うことのできる久我山は、私にとって、かけがえのない舞台。その久我山で、一緒に戦ったペア、そして素晴らしい仲間達に感謝したい。あの台風のようなストロカー達と戦って得たものは、とても大きかったと…。更に、御指導下さった監督、そして諸先輩、応援して下さいました皆様、本当にありがとうございました。(高崎)



練習中の松岡修造はいかしてた。沢松菜生子は意外にスマートだった。なんてミーハーしながらも全国大会に参加できたおかげで、決勝までしっかり観戦して、反省は言うまでもなく学ぶ事も多い貴重な経験でした。全豪のビデオ鑑賞もほどほどに、そう、私もコートに行かなくっちゃ。(石垣)

全国大会まず一勝を

県代表3ペアに好成績期待



三組六人のうち、四人が全国大会の出場経験者。県代表は過去六年、初戦で敗退しているが、今回は好成績が期待される。

監督として同行する杉山恵美子さんは三組とも県

九月に開かれた第十八回朝日レディーステニス県予選大会(日本テニス協会、朝日新聞社主催、日本体育協会など後援、朝日生命協賛)で、激戦を勝ち抜いた上位三ペアは、十一月十二日から十五日まで東京都世田谷区の朝日生命久我山スポーツセンターで開かれる全国大会に出場する。

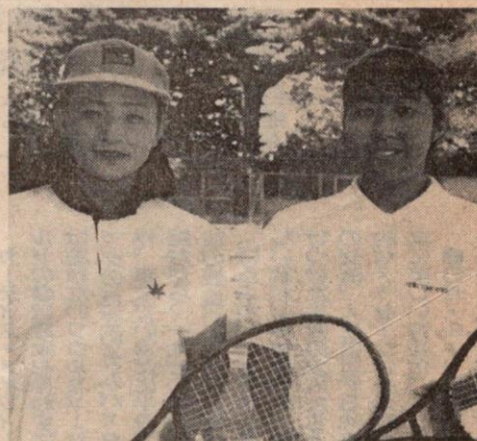
内では練習量が多い。予選後、週二回の練習で技術と共にメンタルな面も強化できた。全国大会では一勝の喜びを味わって欲しい」と抱負を語った。

伊藤万鶴子(三玉)・岸部光子(山王)ペア 対戦相手の動きに柔軟に対応し、みんなで一勝できるようにがんばりたい。

片岡富子(秋田)・高崎真智子(秋田)ペア 二人の呼吸を合わせ、自分たちのペースを崩さないように



伊藤万鶴子(左)・岸部光子ペア



片岡富子(左)・高崎真智子ペア

石垣祐子(秋田)・工藤恵子(山王)ペア 二人の動きが良くなってきた。いつもの力を出すために落ち着いて臨みたい。



石垣祐子(左)・工藤恵子ペア

